

広 報 小 池

発行：社会福祉法人 心聖会 広報委員会

発行責任者：吉村 優児

URL <http://www.e-shinseikai.or.jp/>

(小池更生園)

〒276-0001 千葉県八千代市小池393

TEL 047(488)8222 FAX 047(488)8229

(作山更生園)

〒276-0001 千葉県八千代市小池392

TEL 047(488)8253 FAX 047(488)8263

経 営 理 念

わたしたちは、利用者の幸せ、利用者家族の幸せ、地域住民の幸せ、そして、これらを支えることを職員の幸せとして事業に取り組みます。

- ・障害のある人の人格と個性を尊重します。
- ・障害のある人が安心して豊かな地域生活を営めるよう支援します。
- ・障害のある人の喜びや悲しみを共感できる職員であることに努めます。



社会福祉施設等耐震化等整備費補助事業の工事後の小池更生園外観

新たな気持ちに胸に

社会福祉法人 心聖会

理事長 白鳥征四朗

昨年度は、懸案としていた小池更生園のA棟及び管理棟の改修が、国の補助事業である「社会福祉施設等耐震化等整備費補助事業」として採択され、昨年8月に無事竣工し利用者の居住環境の改善が図られました。工事期間中利用者及び職員には、狭い仮設の住居等での生活を余儀なくされたにも関わらず、事故等も無く、予定期日に竣工し、引越し作業も無事終えることが出来ました。これも関係者各位のご指導及び近隣地域の皆様方のご協力、更には職員一人ひとりの努力と団結があったからこそと感謝しております。「利用者の幸せ、利用者家族の幸せ、地域住民の幸せ、これらを支えることを職員の幸せ」を経営理念として、本年度も健全な事業運営に努めてまいります。

さらなる一歩を ふみ出す

小池更生園 施設長
吉村 優児



平成26年度
がスタートし
て3カ月が経
過しようとし
ています。今

年度は「職住分離」をよ
り具現化するべく日課の
変更をしました。利用者
の皆様の更なる生活の質
の向上を目指し、職員一
同が試行錯誤しながら日々
の支援に取り組んでいる
ところであります。

さて、平成25年度は小
池更生園にとって大きな
節目となる大規模改修が
行われました。昨年3月
から始まった工事は、約
半年の期日を要し、8月
末をもって工事完了の運
びとなりました。その間、
利用者の皆様には大変不
便な生活を強いることに
なりましたが、かねてか
らの念願が叶い、4人部
屋だった居室は全て2人

部屋（一部個室あり）に
なり、快適な空間へと生
まれ変わりました。

昭和57年に開設した小
池更生園は築30年を超え
至る所で老朽化が進んで
いました。加えて利用さ
れる皆様の高齢化も進み、
安心で安全な生活を担保
する上でのハード面の整
備は喫緊の課題でした。

おそらく30年前には予
想もしていなかった、車
椅子を使用しなければな
らない方へのバリアフリー
化も実現しています。保
護者の皆様の中にはさら
にご高齢な方もいらっしゃる
でしょう。そのような
中であり無理は言えま
せんが、「しばらく小池
に行っていないなあ」と思
われる方がいらっしや
いましたら、新しくなった
場所です。どんな生活をして
いるか是非一度見に来て
あげてください。利用者
の皆様もきっと喜ぶと思
います。職員一同、いつ
でも万全の準備をしてお
待ちしています。

「サービス等利用計画」 とは？

相談支援専門員
阿部 直子



平成24年
4月の法改
正により、
障害福祉サ
ービス等を利用

用されている全ての方を
対象に相談支援事業を利用
し「サービス等利用計
画」を作成する制度が始
まりました。相談支援専
門員が、障害のある方・
そのご家族と一緒に今後
の生活について考え、ご
本人と役所等の関係機関
を繋ぐパイプの役割を果
たすものとして考えると
イメージしやすいのでは
ないかと思えます。これ
は、障害のある方が福祉
サービスの利用を継続す
る上で必須の書類となり、
国は平成27年3月までに
手続きを済ませるよう示
しています。心聖会をご
利用の方のご家族には、
当法人が運営する相談支

援事業所より順次ご連絡
させていただき、書類の
作成を進めています。が、
作成においてはお住まい
の市町村等の相談支援事
業所を選択していただい
てもかまいません。

ご家族とのご面談の際
に、制度についての経緯
や必要書類の作成等につ
いてお話をさせていただきます
していきますが、県庁（健
康福祉部障害福祉課）ホー
ムページ等で事業者一覧
等の掲載がありますので
ご参考にされてみてはい
かがでしょうか。ご不明
な点も多々あると思いま
すが、福祉サービスを利用
される方よりよい生活
のために、ご理解とご
協力のほど宜しく願ひ
致します。

なお、当法人が運営す
る相談支援事業所名は
「ケアサポート笑和輪」
です。「笑顔で和やかな
輪がつながるように」と
いう願いを込めて「わわ
わ」と読みます。覚えて
いただくと幸いです。

開所2年！ 今後の目標は…

地域生活支援係長
鈴木 裕一



共同生活
援助事業所
こいけホー
ムは、平成

24年7月に

開所し、地域の皆様のご
協力やご理解はもとより、
関係諸機関並びに保護者
会のご支援を頂戴し、大
過なく丸2年を迎えよう
としています。設立した
当初からの「笑顔が集ま
る場所でありたい」とい
う思いのもと、衣・食・
住における日常支援にあ
たっています。

入居されているご利用
者は40〜60歳代の方が多
く、高齢化に伴う機能低
下や疾病などにより、今
後介護の度合いが増えて
くることが予測されます。
ライフステージに合った
生活をそれぞれが楽しく
安心して送れるよう、個々
に応じたよりきめ細やか

なサービスが求められて
います。ご利用者の皆様
は日中は生活介護事業所
を利用していただきますので、
高齢期から老齢期に差し
掛かった方のニーズに合
致しているのか見定めて
いく必要があります。ま
た、相談支援事業所や他
機関、本体事業所との連
携の強化を進め、受け皿
の確保を担保しつつ、サ
ービスの担い手である職員
の質的向上も進めていく
必要を実感しています。

ある一定の年齢を超え
たご利用者を遇するにあ
たり、ゆつくりこいけホー
ムで生活したいというニ
ーズに対し、サービス提供
が行えるのか、こいけホー
ムとしての介護機能の強
化やサービス内容の見直
しなどで対処できるのか
等、課題は山積みとなっ
ていますが、ご利用者が
楽しく安全に生き生きと
生活できる環境を整えて
いきたいと思ひます。今
後とも皆様からの暖かい
ご支援をよりしくお願い
申し上げます。

こいけホーム便り

青空の下でBBQ

五月三日、こいけホーム荻番館の庭にてバーベキューを行いました。

当日は天気も良く日差しが強かったので、先ずは

日よけの場所作りから準備。職員と利用者さんが協力して、二階のベランダからブルーシートを張って作業を行いました。



準備をする利用者

食べる場所の用意ができたなら、次は焼きものの下ごしらえ。職員があらかじめ用意をしていた串（手作り・青竹を細く切ったもの）にソーセージを

刺していきます。女性の利用者さんが上手に刺してくれました。続いて、木炭で火おこし。なかなかうまくい具合に火がつかず、悪戦苦闘。火がついた時には職員も利用者さんも汗びっしょりの状態でした。



肉を焼く 待ちきれません

木炭にいい具合に火がついたところでいよいよお肉の登場。焼きあがるにつれ、食欲をそそる臭いが煙とともにホームの庭いっぱいに広がって、利用者さんも「まだ焼けないのかな。」と気持ちここに在らずといった様子でした。

食べ難いけど 美味しい



「焼き上がりましたよ。」

の職員の呼びかけに、我先にと皆さんバーベキューコンロの周りに集まり、職員から焼きたてのお肉を配られ、美味しそうに食べていました。焼肉の他に焼きそばも用意し、作り過ぎた感がありましたが、最後にはきれいに無くなっていました。

職員も利用者さんも身体中煙り臭くなり、また、後片付けも大変でしたが天気にも恵まれ、初めてのホームでのバーベキューという事もあって、大変楽しい時間を過ごすことができました。

皆さんの大切な時間

利用者の皆さんがホームでの生活の中で一番楽しみにしている時間。それは食事の時間です。以前とったアンケートでも「ご飯が美味しい。」「温かい食事が嬉しい。」等の意見があげられていました。

ホームでは職員が朝食や夕食、休日の昼食を提供しています。配膳まで

すべて職員がするのではなく、利用者さんも食器を並べたり、時には盛り付けをしたり、色々と手伝って下さいます。食事の準備をしていると、利用者さんが側に来て、何



荻 番 館 の 夕 食

を作っているの？美味しいそうな匂いだね。と食事の時間が来るのを楽しみにしています。

朝食、夕食は栄養士さんに献立をたててもらいますが、休日の昼食は、時には利用者さんのリクエストを聞いたりして、ホームの職員が献立を考えています。

食べ終わった食器を片付けにくるとき、笑顔で「美味しかったよ。」と声をかけて下さる時もあります。利用者さんの美味しそうにしている顔をたくさん見られるよう、今後も腕を振るっていきます。



式 番 館 の 夕 食

新人職員紹介



氏名：小林 明日香

職種：生活支援員

趣味・特技：バレーボール

ご挨拶

五月からこいけホームで働くことになりました。一生懸命頑張りますので、宜しくお願いします。



氏名：山口照江

職種：世話人

趣味・特技：寺廻り

ご挨拶

私は退職後念願であった、四国八十八ヶ所のお遍路に行ってきました。宜しくお願いします。

- ① 鶴岡秀和
② 生活支援員(室内第1班)
③ スポーツ
④ 生まれも育ちも千葉県民です。休みの日は、家でずっと寝て過ごしています。福祉の仕事は、初めてだらけの事でわからないことがたくさんありますが、一生懸命頑張っていきたいと思いますのでよろしくお願いします。



新人職員紹介

- ① 氏名
② 職種(所属班)
③ 趣味・特技
④ ご挨拶

- ① 小林彩香
② 生活支援員(受注班)
③ スポーツ観戦・寝ること
④ 4月から働かせて頂いています。まだまだ分からない事ばかりですが、みなさんの支援の仕方や関わり方を見て学び、1日でも早く利用者さん1人1人を理解できるよう、毎日を過ごしていきたいと思っています。宜しくお願いします。



- ① 横尾彰彦
② 生活支援員(室内第2班)
③ スキー・ボウリング
④ 4月から働いています。全く畑違いの仕事をしていましたが、保育系の短大を卒業し、小池更生園に入社しました。まだわからないことがたくさんありますが、利用者の顔や名前、どのような人かを一つ一つ覚えながら、一歩ずつ前に進んで行きたいと思っています。



- ① 埜下美香
② 事務員
③ 少年野球の応援
④ 5月1日から働く事になりました埜下(ののした)です。出身は兵庫県ですが、結婚後は、名古屋・千葉・福島、再び千葉に戻り、11年になります。早く慣れるようどうぞよろしくお願いします。



- ① 倉澤信孝
② 生活支援員(室内第2班)
③ ケーキ作り・タイカーピング
④ 福祉施設で働く事は初めての経験で、今までは調理の仕事をしていましたので、毎日戸惑う事ばかりです。頑張っていきたいと思いますので、今後ともよろしくお願いします。



新人職員のお知らせ

法人だより

小池更生園

鶴岡 秀和

横尾 彰彦

小林 彩香

倉澤 信孝

埜下 美香

作山更生園

忍足 裕子

上田 拓弥

土山 康樹

相模 亜貴

こいけホーム

小林 明日香

山口 照江

職員異動のお知らせ

小池更生園

柳沼 富美恵

嶋根 清人

北野 弘子

作山更生園

作山更生園

関口 淳

杉野 彩未

豊口 良二

前・小池更生園

今後の予定

- 7月
3・4日 定期健康診断
9月
19・20日 千葉県障害者ソフトボール大会
27日 秋祭り

イオンバザー 小池みそ出展

赤みそ	1kg(ポリ袋入)	600円
	750g(ポリ容器)	500円
熟成みそ(2年熟成)	500g(ポリ容器)	400円
白味噌	500g(ポリ容器)	400円
合わせ味噌	1kg(ポリ袋入)	600円
	750g(ポリ容器)	500円

会場:八千代緑ヶ丘店1階 7月9日(水)

編集後記

「そてつ」という植物をご存じでしょうか? 小池更生園中庭の中央にどっしりと構え、南国を思わせるエキゾチックな風貌で眺めを楽しませてくれています。毎年6月のこの時期になると新しい葉をにょきにょきと一斉に生い茂らせ、新たな1年が始まります。葉は1年に4列ほど生え上に伸びていき、古い葉を剪定すると幹のよつになります。毎年5cmずつ成長する年輪のようです。今は高さ2mほどに成長したこの植物は、開園当初に寄贈されたものだそうです。暑い日も寒い日も約30年に渡り小池更生園を見守ってきました。積み重ねた時間を目で実感できるといのは不思議なものです。見える部分も見えない部分も、成長と変化を繰り返してきたことへの少しの自信と謙虚な心を持って進んでいけたらと思います。(K)

おもしろきり楽しみました

5月27日、28日で親子一泊旅行に行ってきました。年に1回の行事なので嬉しさの反動でしょうかと緊張していた方もいたようです。1日目は、まず木更津を目指します。高速道路を降り、海を見ながら少し走ると、龍宮城ホテル三日月に到着です。昼食はこちらでバイキング。みなさん思い思いのものを取り、嬉しそうに召し上がっていました。昼食後は、近くの三井アウトレットモール木更津へ。小池更生園で訪れるのは初めてですが、朝は小雨も降っていましたが、このころにはすっかり晴れ、散策には暑いくらいでした。立ち並ぶ多くのお店を見たり、買い物をしたり、少し前にたくさん食べたばかりでも「おやつ」とアイスを食べました。



はおぼる利用者さんもうらっしゃいました。再びバスに乗り、鴨川グランドホテルへ向かいます。到着すると、温泉に入る人、部屋でのんびりする人、それぞれに過ごし、夕食です。これから食べようか迷ってしまう程の品数とボリュームのある料理に圧倒されながらも、いつもとは違う食事に、舌鼓を打っていました。夕食後はカラオケを楽しみ、1日目は終了です。

2日目は、鴨川シーワールドです。イルカやシャチのショーを見たり、水族館を散策したりしました。また、ここではお土産選びに必死な利用者さんの姿がありました。バスで山道を走り、昼食を金谷で食べ、園に向かいます。帰りのバスの中ではDVDを見る方、昨夜眠れず、ウトウトする方もいました。皆さん少し疲れた表情はあったものの、楽しい旅行になりました。

作業班紹介第一弾

みそ班



米麴作製作業

今年度も昨年度と同じ利用者8名と支援員3名で作業を行なっています。今のメンバーになって3年になり、利用者さんも味噌作りにだいぶ慣れてきている様で皆と協力しながら一生懸命作っています。今年度から新しく特製合わせ味噌を販売したり味噌の価格を値下げしたり、新しい販売活動などにも挑戦していきま

す。丁寧に作った味噌をより多くの方に食べてもらえるように頑張りますので、宜しくお願いします。

受注班



チラシ入れ作業中

前年度に引き続き、主に書籍店用レジ袋への企業広告誌封入作業、バザー等での販売用にビーズ・編み物の商品制作を行っています。受注の取引先やバザー会場を通して関係企業や地域社会と触れ合い、かわりを深め、仕事を受ける事で、商品が売れる事で充実感や達成感を感じて頂けるようにしていきたいです。また、バザー販売を通して、お客様と関わることで刺激を受け、更なる作業意欲向上へと繋げていきたいです。

作山更生園便り

なにやっているの？



牛乳パックでハガキ作り

手芸班

こいけホームの利用者男性6名女性4名計10名の方が参加されています。活動は午前中に手芸による作品作り、牛乳パックを使用してのハガキ作りを中心に行っています。今年度からは、小池更生園受注班のチラシ入れのお手伝いも行っています。午後は環境整備活動において、草取りや、車の清掃活動を中心に行っています。手芸班で作られた作品は玄関やバザー等で販売していきますのでぜひご覧下さい。

生活介護班

男性10名女性7名で行っています。体力の維持・向上を目標に外歩行を中心に室内歩行や月に2回のリトミック活動で元気に体を動かしています。支援員の平均年齢は他の班と比べて26歳と若いため、若い力で利用者さんをサポートしていきたいと思っています。



歩行風景 ファイト

室内班

男性2名女性5名の計7名で洗濯物仕分けを中心とした活動を行っています。個々に出来ることを

園芸班

を活かし、下着をたたむ方、靴下をセットする方やシーツをたたむ方など一人一人が集中出来るように静かな環境でゆっくり丁寧に一つ一つたんでいます。



草取り作業 集中しています

畑作業と歩行訓練に分かれて作業をしています。畑作業では、今年もネギ、じゃがいも、オクラ、唐辛子などを作ります。利用者の方と協力して美味しい野菜ができるように頑張っています。収穫した野菜は園の玄関で販売しているので、旬の野菜をご堪能下さい。歩行活動では、長距離を歩ける利用者が集まり、園周辺や川沿いをコースに、行き交う地域の方に挨拶をしながら、皆さん元気よく歩いています。

リズムに乗って はじける笑顔

昨年4月2回、第1・第2木曜日にリトミックのボランティアさんが、来園されています。

音楽に合わせて手遊びをしたり、トンネルくぐりや玉ころがしなどの多彩な遊びで、体を動かします。2階の食堂で利用者と1時間ほど活動しています。毎回、食堂は活気に満ちています。



トンネルくぐり!

活動中、利用者の意外な一面をみることもあり職員はとても勉強になっております。たくさんの方の笑顔をいつもありがとうございます。これからもよろしくお願いします。

氏名：土山康樹
職種：生活支援員
趣味・特技：犬に関する知識



ご挨拶

新人で知識も経験もまだまだですが、日々反省、日々努力で少しでも皆さんの支援ができるように頑張りたいと思います。宜しくお願いします。

氏名：忍足裕子
職種：生活支援員(生活介護班)
趣味・特技：オーボエ



ご挨拶

3月に音楽学科の大学を卒業しました。謙虚な姿勢と日々学ぶ気持ちを忘れず、一人一人の為の支援を行っていきたくです。宜しくお願いします。

氏名：相模亜貴
職種：生活支援員
趣味・特技：リンパマッサージ



ご挨拶

利用者さんそれぞれの個性を理解し、利用者さんに寄り添って支援していきたくと思っています。宜しくお願いします。

氏名：上田拓弥
職種：生活支援員(生活介護班)
趣味・特技：野球



ご挨拶

4月から働かせて頂いております。未熟者ではありますが、これから精一杯貢献出来るよう日々精進して参りますので何卒宜しくお願いします。

新人職員紹介